

Weekly Report

2025-26

よいことのために手を取りあおう

創立 / 1965年5月22日
例会日 / 毎週木曜日 PM12:30～
会場 / 江南商工会館1F 大ホール
江南市古知野町小金112
0587-54-8132

事務局 / 江南商工会館 別館1F
TEL / 0587-55-6554
FAX / 0587-59-7720
URL / <https://www.kounan-rc.com/>
Mail / kounanrc@beach.ocn.ne.jp
会長 / 沢田 昌久 幹事 / 尾関 育良 会報委員長 / 野々垣 裕司



2025年(令和7年) 7月3日(木) 晴れ 第2841回(当年度第1回)例会

点 鐘
司 会
国歌斉唱
ロータリーソング斉唱

会長 沢田 昌久君
SAA 川崎 良一君

「君が代」
「奉仕の理想」

ソングリーダー 猪子 明君
古田 嘉旦君

四つのテスト斉唱

— 言行はこれに照らしてから —

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

ゲスト及びビジター紹介



カオ リ イエン ニーさん

会長挨拶

会長 沢田 昌久君



いよいよ本日第1回の沢田年度が始まりました。

先ほど、震える手で点鐘をさせていただきました。緊張で心も手も震えています。

さて、私が入会したのは2001年6月でした。ほぼ20年を超える月日が経ちました。

その間、多くのロータリーでの素晴らしい体験があり、多くの学びがありました。10年前には、修正大血管転移症という心臓病の手術も経験して、くじけそうになったことも何度かありましたが、皆さんに支えられて今日を迎えることができたと思っています。

しかし、この病気の平均余命は術後10年で64%と言われますし、長く生きて75歳とのことですが、友人たちに支えられてる感があり、まだ死ぬわけにはいきません。

ですが先月末は脳梗塞を発症してしまい、副会長・監事・副幹事の皆さん・事務局の渡辺さんには大変ご心配をおかけしました。

話を戻して 入会は2001年で紹介者は同級生の岩井正彦君でした。仕事の面で、その年の7月に社会福祉法人格をとり、そして翌年の10月にふじの郷を立ち上げたこともあり、実際ロータリーどころではありませんでした。高齢者福祉事業は、今まで20年間やってきた食品スーパーを廃業して第二の人生の職業として起業したわけで、右も左もわからない中での出発でした。

私が、ロータリーに居続けられたのは、もう亡くなりになられた真野拓也さんの、メイクアップへのお誘いでした。その後は、高齢者を預かる職業としては、ロータリーの人間関係について大変おもしろく勉強させていただきました。委員長を経験するとなおおもしろいです。

3年前に父も亡くなり、いよいよ自分らしく生きていける中で、今回の会長職を受けました。71歳の晩年と余命4年の会長ではありますが、先月のような病気には気を付けて、また健康には気遣いながらロータリーの会長を一年間しっかりと務めたいと考えていますので、改めて皆さんよろしくお願いたします。

入会式



川口 円香君

直前会長・幹事記念年贈呈



直前会長 南村 朋幸君
直前幹事 三輪 慎一郎君

米山奨学金授与



米山奨学生 カオ リ イエン ニーさん

幹事報告 -別紙-

幹事 尾関 育良君

祝 福

委員長 田岡 剛君

出席報告

副委員長 松野 拓也君

会員数	出席者数	欠席者数	出席率
56名	46名	10名	83.64%

ニコボックス

副委員長 松野 拓也君

〇さあー、いよいよ沢田年度のスタートです。親睦と絆、学びの心構えをもって、1年活動していきますので、皆様宜しくお願いします。toi toi toi
新会員 川口円香君 一緒にRC楽しみましょう
米山奨学生 カオ リ イエン ニーさん、ようこそ江南ロータリークラブへ

沢田 昌久、中村 耕司、尾関 育良、佐藤 弘夫
各君

〇沢田年度の門出をお祝いして
伊藤さん、南村さん心遣いありがとうございます
倉知 正憲君

〇SAAでお世話になります、一年宜しくお願いします。
川崎 良一君

〇本年度、会計としてお世話になります。
よろしくお願い致します。
古田 嘉旦君

〇川口円香君を江南ロータリークラブに紹介できた喜び
堀尾 庄一君

〇去年はありがとうございました。
本年度もよろしくお願い致します。
南村 朋幸君

〇例会運営委員会です。
不慣れな設営ですが1年間よろしくお願い致します。
山崎 博征君

○川口円香さん カオ リ イエン ニーさん
ようこそロータリークラブへ
皆様本年度もよろしくお願い致します。

内田 吉信君

○新年度(祝)

川口円香君 入会おめでとうございます。

私が言うのも何ですが暴言には注意して下さい。

松野 拓也君

○7/3(木)沢田年度の船出を祝して!!

新年度 最初の卓話は 四役です!!

南村年度、執行部の皆様1年間お疲れ様でした。

米山奨学生 カオ リ イエン ニーさん、ようこそ江
南ロータリークラブへ!

森 弘好、岩井 正彦、熊澤 治夫、松岡 一成、
富永 典夫、杉浦 賢二、片平 博己、岩田 静夫、
松本 哲一、長瀬 晴義、波多野 智章、富田 清孝、
木本 寛、濱島 聡一郎、岩田 進市、近藤 道磨、
三輪 慎一郎、田岡 剛

各君

卓話 「本年度の目標及び方針計画発表」



会長 沢田 昌久君

こんにちは 私の年度方針は 『知行合一』をテーマとして、知識があっても実践をしなければ、本当に知っているとは言えない。吉田松陰の座右の銘になっている言葉を、冒頭に持ってきました。

ロータリーを学ぶことで自ら行動し、実践することからロータリーの活動を広げ、親睦を学ぶことにより、人と人との絆を結んでいく、信頼関係を結んでいく、地区の鈴木ガバナーも縁尋機妙と言っていますが、いい人と交われば良い結果に恵まれるというものです。

会員同士が、積極的に交流を深めれば、ロータリーの人材はリーダー的な才能を持つスペシャリストでもあり、社会奉仕においても職業奉仕においても、素晴らしい友人がさらに見つかるでしょう。

しいては会員増強にもつながります。いくら良い言葉を並べても実践しなければ、知識も得られない結果も生まれません。

さて、今期沢田年度は、補助金事業として、森の恵み、アイデアいっぱいの積み木を楽しもう というタイトルを掲げました。

小学生の低学年を対象にした積み木の工作は、今の子供たちにチームワークを教え、発想力、企画力、

考える力や感じる力を育ててくれます。子供の想像力は無限大です。ロータリーが子供にそのような情操教育の場面を作ること、子供の成長を手助けできる、こんな素晴らしいことはありません。まさに知行合一ではないでしょうか。

ロータリー事業としては、小さな事業かもしれませんが、老いていく我々とは違い、将来の子供たちを育てる立派な事業と思います。

そして、秋に行うロータリーの親睦旅行を出雲大社に決めました。私は出雲大社に行ったことが無く、しいてのお願いとして理事の皆さんにお話ししました。旅行の工程は親睦委員からお話があるかと思いますが、八百万の神々が集うというこの出雲大社、副幹事の佐藤さんの務める福玉さん、大口市と深い関係があると聞いております。

今回一日延ばして、二泊三日の工程で企画しました。すばらしい内容になっています。是非、ロータリーの一生の記念になりうる企画ですので、皆さんの参加をおまちしております。

そして年末家族会は、名古屋観光ホテルを手配しました。ユーチューブで有名な826ASUKAさんのエレクトーン演奏を聴いてもらう予定です。あらゆる音色を生み出すエレクトーンの演奏は子供から奥様まできっと感動されると思います。おいしい食事と共にぜひ楽しんでください。

そしてまだできれば、5月ぐらいに日帰り旅行ができればとも思っています。

終わりに、昨年より地区でのラーニングでは、危機管理を重点的に考えハラスメント対策を各クラブで考えるように言われました。

実際ハラスメントが起きたら、どう対処するのか、地区に報告する義務はあれど、どのように解決するのが良いのか、このテーマでもって一年間考えていきたいと思いますので、よろしくご教授いただけたらと思います。最後に副会長として、頭の回転が速い中村耕司君、また頭脳明晰な尾関育良君、副幹事にはスポーツに卓越した行動力ある佐藤弘夫君、気だけは元気な私を含めて、この四名にて一年間お世話になります。

よろしくお願いいたします。



副会長 中村 耕司君

本年度 沢田会長のもと副会長を務めさせていただきました中村耕司です。

2011年1月に沢田さん推薦により入会させて頂いてから14年半が過ぎました。

経歴としては、会報委員長、職業奉仕委員長、50周年副幹事、親睦委員長2回、会員増強委員長、SAA、社会奉仕委員長、55周年幹事、国際奉仕委員長2回、例会運営委員長、奉仕プロジェクト常任委員長と、11委員会の委員長を13回経験させていただきました。

この様に毎年のように委員長を拝命し、江南ロータリークラブの活動にお役目を頂き、様々なことを学ばせて頂きました。

振り返ってみると、私が委員長を拝命し自分なりに取り組んできたロータリー活動とは、クラブ奉仕という概念がベースにあるのだと思っています。

ですから、本年度は副会長としては、クラブ奉仕を意識して、経験を活かしクラブ運営の全体バランスを図り、魅力ある例会にするべく尽力したいと思っています。

最近入会された方は、クラブ奉仕という言葉に触れたことが無い方もいらっしゃると思います。クラブ計画書にもクラブ奉仕委員会は掲載されていますね。

そこで、私なりの解釈をお話したいと思います。クラブ定款 第6条 五大奉仕部門

「1.奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。」と記されております。

ちなみに、第二部門は職業奉仕、第三部門は社会奉仕、第四部門は国際奉仕、第五部門は青少年奉仕です。

クラブ奉仕の目的は、クラブの健全な運営と、会員の親睦・協力体制の強化です。クラブが活気を持ち、継続的に良い奉仕活動を展開できるように、組織の内部から支える役割を果たします。

クラブ奉仕の意義としては、クラブ奉仕は、「奉仕の理想」を実現するための“基盤”とも言えます。会員が仲良く協力し合い、クラブがしっかりと機能して初めて、地域社会や国際社会への貢献が可能になります。

今回 ChatGPTで検索してみました。

クラブ奉仕の主な活動内容は、

1. 会員間の親睦活動

例会の企画・運営(スピーカーの手配、テーマ設定)

懇親会・親睦旅行の実施

会員の誕生日・記念日の祝福

2. 会員管理

新入会員の歓迎・オリエンテーション

出席率の管理・奨励

退会防止や会員満足度の向上策の検討

3. クラブ運営支援

委員会の調整、活動支援

年次計画・目標の策定と進捗管理

クラブ内の情報共有(会報の発行、ウェブサイト管理など)

4. 会場や設備の管理

例会やイベントの会場手配

備品の管理

と回答が得られました。

いかがでしょうか？

クラブ奉仕には 日頃、例会を通して活動していることが全て網羅されていると思います。

だから、例会参加することが、とても重要であり、ロータリー会員の義務とされている所以だと思います。

ロータリーの活動は、クラブ奉仕のベースがあり、その上に親睦があり、各種奉仕活動があり、魅力ある例会が実現すると考えています。

クラブ奉仕の重要性をご理解頂けましたか？

共に、例会出席100%を目指して、ロータリーライフを楽しみましょう。

最後に

クラブ細則 第4条 役員の任務 第4節に副会長の任務が明記されています。

「副会長は会長不在の場合に本クラブの会合および理事会の会合において議長を務め、その他通常その職に付随する任務を行う。」とあります。

沢田会長にお願いがあります。

くれぐれもお身体に気を付けて頂き、本クラブ例会出席100%を目指し、有意義な会長職を全うされることを切に願っております。

本年度は副会長として、沢田会長、尾関幹事をお支えしながら、クラブ奉仕に注力していこうと思います。

名誉やお褒めは沢田会長・尾関幹事に、苦情は副会長中村にお伝え頂きます様、お願い申し上げます。

まだまだ 若輩者ですが、皆様からご指導を頂きながら副会長の責務を負ってまいります。一年よろしくお願い申し上げます。



幹事 尾関 育良君

本年度幹事を仰せつかりました尾関育良です。一年間宜しくお願い致します。

私は2013年4月に江南ロータリークラブに入会し、ロータリー歴は12年になりました。ことあるごとにお伝えしているかもしれませんが、私は長女が生まれた年にロータリークラブに入会しており、その娘も今年小学6年生になりました。もうそんなに月日が流れたのか、というのが率直なところです。

私は、2014-15年度、創立55周年の岩田静夫会長年度で副幹事を仰せつかりました。

その時の幹事が中村さんでした。私は中村さんの補佐をする立場にありましたが、大してお役に立つことはなく、あまり幹事の仕事を把握したり、理解していませんでしたので、当時もう少し真面目に取り組んでおけば良かったと後悔しております。

今年度は中村さんが副会長として四役にいてくだ

さいますので、とても頼りにしております。話は変わりますが、副幹事をしていたときに、他のクラブの方から、「来年は幹事ですな」という言葉を何度もかけていただきました。副幹事の次の年に幹事を務めるというルールがクラブが多数あるようですが、これは理に適っていると思います。私の場合、副幹事の年から5年経過しており、副幹事のことすら忘れかけておりますので、忘れないうちに幹事になるのは効率が良いと思いました。

話が逸れてしまいましたが、今回の卓話のテーマは本年度の目標及び方針ということですのでその点についてお話をさせていただきます。まず、私個人の目標は、沢田会長が、会長としてやりたいことを100%実現していただけるようにサポートし、無事に一年を終えることです。

沢田会長の卓話にありましたが、地区補助金事業、親睦家族旅行、年忘れ家族会が大きなイベントとなると思いますので、これらの事業が円滑に進むように各委員長さんのサポートをしていきたいと思っております。

また、今年度は、年度開始直前になって、RI会長が突如交代するという前代未聞の事態となりました。年度開始前から予想外の出来事が起こり、波乱の幕開けとなっておりますので、正直に申しまして、平穩な一年にならないのではないかと戦々恐々としておりますが、とにかく一年間無事に事業を終えることができるように努めてまいります。

また、幹事の大事な仕事の一つが例会での幹事報告だと思います。先ほど本年度初めての幹事報告をさせていただきましたが、当然ながら例会を欠席しますと幹事報告ができません。

そこで、できるかぎり、副幹事の佐藤さんにご迷惑をお掛けしないように例会には出席したいと思っております。

しかしながら、これも以前お話をさせていただいたかもしれませんが、名古屋家庭裁判所一宮支部の調停の開催日が月曜日と木曜日となっております。

もちろん、期日を決める際には、木曜日は差し支えたと伝えて極力避けるようには致しますが、当事者の都合で木曜日とせざるを得ない場合もあります。ですので、先に謝っておきます。佐藤さん、ごめんなさい。

もし私が例会を欠席した際には、誰かの離婚が相続問題で必死に闘っているのだな、とご容赦いただけますと幸いです。

次に、クラブの一年間の事業等についてですが、次週以降、各委員長の皆様に計画を発表していただきますので、詳細はそちらに譲りたいと思います。本日は、特にお伝えしたい点のみ2点取り上げさせていただきます。

まず、本年度の補助金事業ですが、9月28日にHome&Nicoホールで積み木のワークショップを行います。小学校低学年を対象として、講師をお招きして木製のブロックを使ったワークショップを行うものです。青少年奉仕という側面が強いので、林青少年奉仕委員長には既に色々ご準備いただいております。当日の詳細はまだ調整中ですが、午前と午後の2回に分けて開催する予定ですので、皆様には午前と午後に別れてお手伝いをいただくことになると思います。何卒ご協力いただきますようお願い致します。

また、本日、本年度前期の会費の納入をお願いしておりますが、ロータリー財団への寄付として半期1万3000円をお願いしております。

これは地区において年次基金一人150ドル、ポリオプラス基金一人40ドルを目標とされているということもございますが、ご存知のように年次基金への寄付は3年後の地区補助金の申請額に反映されます。本年度の補助金申請可能額は、726ドルでした。

地区補助金の為に年次基金に寄付をするというのは本末転倒だと思いますが、地域や社会に貢献する事業を行おうと考えた際に、資金が多い方が、選択肢が広がりますので、地区補助金を多くもらえるようにしておくことには意義があると思います。

特に江南ロータリークラブはここ数年で若手の会員が増え、マンパワーも増えていることも相まって、地区補助金としてそれなりの額を取得できれば、これまでではできなかったことができるようになるかもしれません。

3年後の未来を見据え、ご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

ロータリー歴はそこそこ長くなってはきましたが、年齢的にはまだまだ下っ端で、至らぬ点の多い若輩者ではありますが、一年間精一杯務めていく所存ですので、ご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



副幹事 佐藤 弘夫君

本年度、副幹事を務めさせて頂くことになりました、佐藤弘夫です。宜しくお願い致します。

私は、前任者の跡を継ぎ、2020年に入会させて頂き5年目になります。例会運営委員会(1.5年)、会報委員会、例会運営委員長、会員増強副委員長、そして、今回、副幹事として初めての執行部ということですが、ロータリークラブのことを熟知しているわけでもありませんし、今まで他人事のように見ていたもので“大丈夫かな”と心配しておりますが、わからない所はメンバーの皆さんにご指導頂きながらやっていきたいと思っております。

副幹事の役割は、まず席が指定席であること、例会で4役用のニコボックスのメッセージを書くこと、理事会等において議事録を執ることと聞いています。それから、クラブ細則にある「幹事を補佐する事」については、幹事さんの役割を把握しないと補佐できないと思いますので、尾関幹事さんをマンツーマンでマークして、なにをやっているかしっかりと見て勉強し、サポートしていきたいと思っております。

また、「幹事不在の時はその任務を代行する」ということですが、これは例会に尾関幹事が欠席のときは代わりに幹事報告をすると認識していますが、ほかに何かあればご指示をお願いします。

本年度、沢田会長さんが、親睦旅行は出雲大社に行きたいとのご指名がありましたので、少しお手伝いをさせて頂いています。当社と松江とは昔から交流があり、また、今現在、社本社長が松江の観光大使ということもあって深いつながりをもっています。この話をすると長くなりますので簡単に説明すると、松江城を築城したのが豊臣秀吉に仕えた堀尾吉晴公で、その生誕地が大口市の堀尾跡公園の八剱社というご縁で、現在も行ったり来たり交流が続いています。そんな関係から、今回、玉造及び松江の観光協会や松江の鉄砲隊隊長も巻き込んで、各所でのサブライズや普段のツアーで行けない場所や普段泊まらないホテル、また、大縣神社の権禰宜(ごんねぎ)に依頼しての出雲大社の正式参拝など特別な行程になっています。詳細については、親睦委員長の田岡君から話があると思いますのでよろしくお願い致します。(注)当社：堀尾史蹟顕彰会 松江：松江堀尾会

いずれにしても、沢田会長が示される方針を実現するために、自分の与えられた役割をしっかりとやっていきたいと思っていますので、1年間どうぞよろしくお願い致します。

こんにちわ 私の年度方針は 『知行合一』をテーマとして、知識があっても実践をしなければ、本当に知っているとは言えない。吉田松陰の座右の銘になっている言葉を、冒頭に持ってきました。

点 鐘

会長 沢田 昌久君

本日の食事



ドライブ同好会

6月28,29日(土・日)ドライブ同好会にて、三島スカイウォーク等に出かけました。



会報掲示板



My ROTARY

※ログインしてご覧ください。



ROTARY 2760 アプリダウンロードはこちら



江南 RC 会報 YouTube
チャンネル登録はこちら

(担当: 委員長 野々垣 裕司)